

緊急事態措置等の今後の方向性について

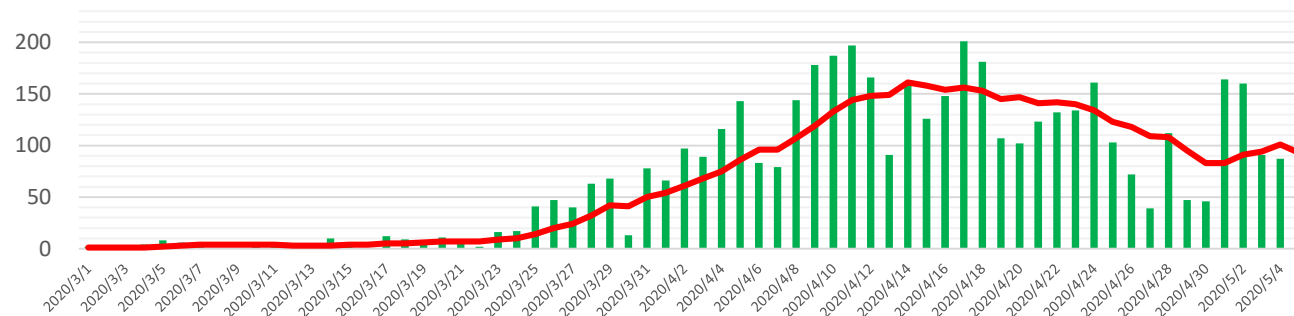
これまでの取組の結果、

- ・感染者数は減少傾向にあり、一定の効果があったといえる
- ・しかし、減少の程度は、全国と比較すると緩やか

都内における新型コロナウイルス検査陽性者数の推移

■ 陽性者数 ● 陽性者数平均

※当該日を含む過去7日間の陽性者の平均



➡ これまでの取組を維持することが必要

新型コロナウイルス感染拡大防止のための 東京都における緊急事態措置等 期間の延長

1 区域・期間

都内全域を対象として、令和2年5月31日（日）まで

2 実施内容

4月7日及び11日から実施している緊急事態措置等を継続実施

都民の皆様へ改めてのお願い

- 引き続き、外出自粛を徹底してください。
- 毎日のお買い物を3日に1回程度にしてみましょう。
- 食料品などの必要以上の買いだめはしないでください。

事業者の皆様へ改めてのお願い

- 出勤抑制、テレワーク、時差出勤等の一層の推進にご協力を。
- 屋内外を問わず、複数の者が参加し、密集状態等が発生する恐れのあるイベント、パーティ等の開催自粛

緊急事態措置の延長等にかかる補正予算

延長等に伴う対応を迅速に実施

補正予算の規模 **449 億円**

1. 区市町村立学校の学習環境を整備するとともに、学校休業の延長に伴い必要となる経費を計上
2. 所得が減少した方に対する貸付原資を増額

区市町村立学校におけるオンライン学習等の
環境整備に向けた緊急支援

84億円

学校休業中の子供たちの生活や学習を応援する
テレビ番組「TOKYOおはようスクール」の放映

2億円

学童クラブの午前中からの開所に上乗せ補助

20億円

臨時休業に伴う放課後等デイサービスの支援

6億円

生活福祉資金貸付事業補助

337億円

新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえた当面の都政の運営

基本方針

- ✓ **新型コロナウイルス感染症との戦いを乗り越え、未来の東京を切り拓く**ため、次の3つの柱に沿って、当面の都政運営を進めていく

新型コロナウイルスの感染拡大を抑えこみ、**都民の「命」を守る**

都民の**生活**や東京の**経済活動**を
しっかり**支える**

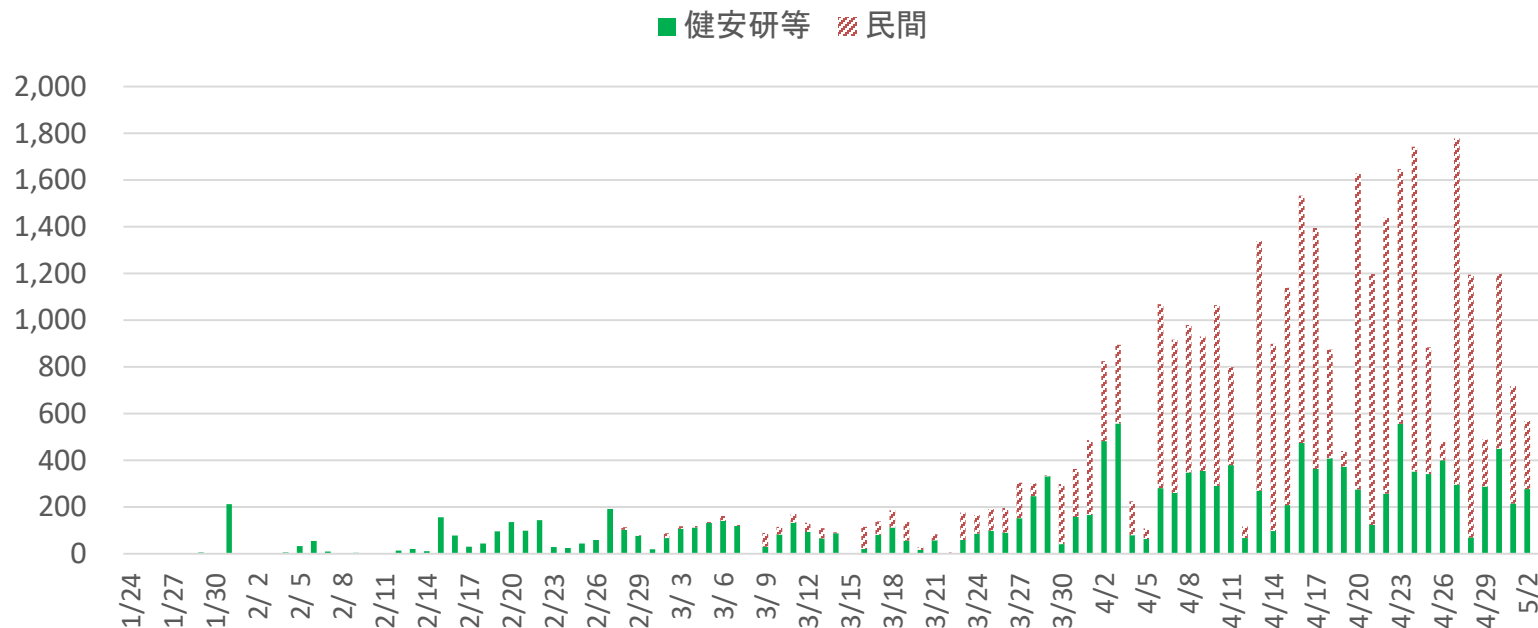
課題への大胆な挑戦により、
社会の変革を促し、
東京の未来につなげる

新型コロナウイルス感染症対応に係る 確保病床数

重症度	確保病床数	内訳			
		都立・公社病院 (14医療機関)	感染症指定医療機 関 (都立・公社を除く。)	特定機能病院・ 救命救急センター	公立・公的 医療機関等※
重症・ 重篤患者	400床	100床	30床 (5床/病院)	270床 (5床/病院)	(2床/病院)
中等症 患者等	1,600床	300床	200床 (40床/病院)	1,100床 (20床/病院)	

※「公立・公的医療機関等」には、対応可能な一般病院を含む。

東京都におけるCOVID-19検査実施数の推移 (n=37,720) 【1月24日～5月3日】



(注) 同一の対象者について複数の検体を調査する場合あり。検査実施数は、速報値として公開するものであり、後日確定データとして修正される場合があります。

新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえた当面の都政の運営

基本方針

- ✓ **新型コロナウイルス感染症との戦いを乗り越え、未来の東京を切り拓く**ため、次の3つの柱に沿って、当面の都政運営を進めていく

新型コロナウイルスの感染拡大を抑えこみ、**都民の「命」を守る**

都民の**生活**や東京の**経済活動**を
しっかり**支える**

課題への大胆な挑戦により、
社会の変革を促し、
東京の未来につなげる

都政における特別体制への移行

具体的な取組

- ✓ **都の人的資源等を集中的・重点的に投入**するため、優先度に応じて事業を精査し、連休明けの早い段階から、**特別体制に移行**

○ 今優先して行う事業、当面休止する事業などに分類

- ・ 都民開放型施設の運営や、文化・スポーツイベントの実施などは当面休止
- ・ 築地市場跡地の再開発手続きや、都民の城の改修などは当面休止 など

○ 感染症との戦いを乗り越え、未来の東京を切り拓く取組に集中

○ 長期戦略の取りまとめ時期については、別途検討

中小企業や働く方々へのサポート

1 これまでに行った取組

◎13か月予算による切れ目ない支援

- 緊急融資制度の創設
- 経営アドバイス
(専門家を会社に派遣)
- テレワーク導入サポート
- 従業員に無利子で融資
など

新たな状況にも対応

緊急事態措置の期間

感染拡大防止協力金

STAY HOME週間

- ・商店街の取組の後押し
- ・自主的な休業に給付

中小企業や働く方々へのサポート

2 緊急事態措置延長を見据えた展開

○今後の支援

- 上限額1億円の無利子融資を開始
- 従業員への融資件数を拡大
- 新たなサービス展開への
アドバイスと助成

例：飲食店のデリバリーの開拓サポート

感染症対策に役立つ取組

- マスク等の生産する態勢の強化
- 感染防止と非接触型技術の後押し
につながる新製品の普及

更なる施策

- 5月7日からの措置期間において、
休業要請等に御協力頂ける中小
事業者に対し同様に協力金を支給
など

個人の皆様へのサポート

1 妊娠・出産、子育てに関する支援

- とうきょうママパパ応援事業（タクシー移動に使えるチケット等を配布する区市町村を支援）
- ベビーシッター利用支援（保育所の臨時休園等の際の利用にも対象拡大）

2 教育に関する支援

- TOKYOおはようスクール（TV番組）
- 学びの支援サイト（WEB学習）

3 外国人の方への支援

- 外国人新型コロナ生活相談センター【トコス】（14言語に対応）

個人の皆様へのサポート

4 生活に関する支援

- 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた休業や失業等による緊急小口資金、総合支援資金（特例貸付）
- WEBを活用した、大学生のアルバイト先確保や就活への支援も検討
- 失業等に伴う住居喪失者への一時住宅等の提供

5 その他の支援

- アートにエールを！東京プロジェクト
（アーティスト、スタッフ等の芸術文化活動を支援）
- 医療従事者の勤務環境向上の支援（医療従事者の手当や宿泊費を助成）
- 各種相談事業（医療、福祉、雇用、教育、人権など）

東京都 新型コロナウイルス感染症 支援情報ナビ

<https://covid19.supportnavi.metro.tokyo.lg.jp>



自分にあった制度を探す



すべての制度を見る

Q フリーテキスト検索

検索文字列



個人向けの支援



企業・個人事業主の支援

Q1. どんなことへの支援情報をお探しですか？

- ☐ 妊娠・出産・子育て・教育に関する支援
- ☒ 生活資金に関する支援
- ☐ 雇用や労働環境に関する支援
- ☐ 外国籍の方への支援
- ☐ その他の支援(相談・手続きの延長等含む)

Q2. どんな内容の支援情報をお探しですか？

- ☐ 雇用・従業員に関すること
- ☐ 税・年金・保険
- ☒ 生活費に関すること
- ☐ 生活インフラ（自動車・住宅・電気・ガス・水道）に関すること
- ☐ 相談

ニーズに合った支援情報を表示

✓ 3つの項目を選ぶことで、個々のニーズに合った支援情報を表示

✓ 東京都・国の支援情報を合わせて閲覧・検索可能

✓ 掲載情報はオープンデータとして公開

未来へ繋がる一か月とするために

○新たな「東京型教育モデル」の議論開始

臨時休業が長期化するおそれがあるなど、学校や教育をめぐる環境は激変



事態の収束後を見据え、教育の手法等について、制度面を含めて議論を開始

○「出口戦略」の策定

緊急事態宣言の期間延長がなされる中、新型コロナウイルスとの闘いに、どのように出口を見い出していく



ロードマップや、具体的な取組方針について、専門家の知見を得ながら近く策定